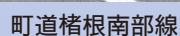
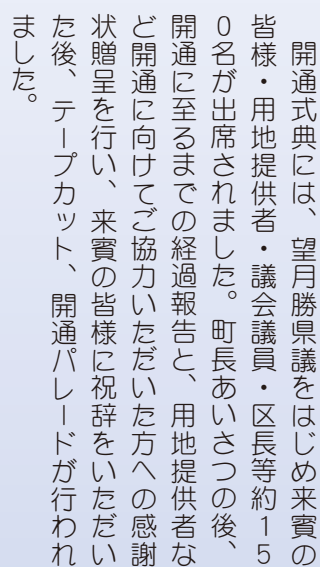
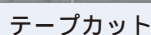


平成21年4月22日、町道楮根南部線の完成に伴い、開通式が開催されました。楮根地内からアルカディアスポーツ公園を結ぶこの道路は、合併の主要事業として平成15年度から約6年間をかけて完成しました。この道路により、国道、県道以外の道路で旧両町が結ばれることになり、町の新たなパイプラインとしての利用が期待されます。



新教育委員 決まる

4月28日の臨時議会で選任同意された若林一明氏が、新たに教育委員として町長より任命されました。

また、5月1日に開かれた臨時教育委員会で、新教育委員長に深澤謙治職務代理が選ばれました。

なお、任期満了により退任されました佐野光好前委員長の功績に感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。

ありがとうございました。



若 林 一 明
新教育委員



深 澤 謙 治
新教育委員長

平成21年度

子どもの読書活動優秀実践図書館

文部科学省大臣賞



南部町立南部図書館は、4月23日、国立オリンピック記念青少年総合センターで行なわれた「全国・子どもの読書活動推進フォーラム」において、12年間の読書推進活動が認められ、子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受けました。

県内においては、過去、笛吹市石和図書館、甲斐市竜王図書館が受賞、今年度南部図書館が県社会教育課の推薦を受け受賞が決定いたしました。



南部図書館は、平成9年に生涯学習の拠点として設置されたアルカディア文化館内（1階）に設置されました。開館当初より児童奉仕サービスに特色を活かし、様々な活動を展開、乳幼児く児童、中高生へと多種多様なイベントや講座を企画し児童への読書推進を強化、住民サービスに努めてきました。

また、12年間の運営において、4グループ（べりべらの会・ティーベアー



の会・ほたるの会・子どもボランティアの会）の図書館ボランティアを結成し、図書館の活動内容を大幅に広げ、教育機関・施設等への出張お話し会、県内外より児童作家、児童文化研究家を招き、ユニークな催しを企画するなど活発な取り組みをしてきました。

また、合併後は、平成15年に、「ブックスタート支援運動」（7ヶ月の検診時に絵本のプレゼントと読み聞かせ）を開催し保護者にも図書館利用を呼びかけるなど、子どもの読書推進を支える体制を整えてきました。

これらの実績により、文部科学省の高い評価を受けました。